学校番号	313

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)現代文基礎演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	論読現代文２（浜島書店） 国語常識の演習と整理ができる　国語必携　パーフェクト演習〈三訂版〉(尚文出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

短い論理的な文章や小説を短時間で読んで要点を掴む読解を行います。また、その際に新出単語や意味のわからない単語について意味調べを行います。一授業で読んだ一つのテキストについて余すところなく学習する予定です。また、生涯にわたって必要な語彙力を伸ばします。家庭学習では授業で実践したテキストの再読を必ず実施してください。論理構造の把握や小説の心情理解について学習したことを身に付くまで反復練習するようにしてください。

2　学習の到達目標

様々な文章の読み取りを通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
短い文章から長い文章に移行しつつ、論理的な文章の読解ができるようになる。また、様々なことばの意味を学習し、生涯にわたって通用する語彙力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
文章の読解を通して、自身の考えと照らし合わせ論理的思考力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
様々な種類の文章を読み解く意欲を育み、社会に存在する諸問題を自分ごととして考え、解決策について考察する意識を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な単語を身につけ、熟語を含めた言い回しの表現や言葉の意味を理解し、適切に使っている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的な文章や小説の読解から論理的な思考方法を身につけ、言語表出する方法を身に付けている。	論理的な文章や小説において、接続表現や文法事項を把握し、読解について積極的に努力している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	作品の主題について考え、考察する ［教材］ 大震災の一夜、千利休無言の前衛、赤西蠣太、私とは何か、インタビュー技術、言葉と無意識	a:文脈上の言葉の意味を理解している。 b[読]:文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉え、内容の解釈を深めることができる。 c:進んで文章の各段落のつながりをふまえ内容を整理し自身の中で意見をつくるよう努力している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 書き込みノート
	作品の主題について考え、自身の体験と照らし考え方の一つを身につける ［教材］ 月のしずく、きみ去りしのち、台湾生まれ日本語育ち、	a:文脈上の言葉の意味を理解している。 b[読]:文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉え、内容の解釈を深めることができる。 b[書]:文章の心情描写を踏まえ、自身と照らして考察し、意見を書くことができる。 c:進んで文章の各段落のつながりをふまえ内容を整理し自身の中で意見をつくるよう努力している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 書き込みノート
二学期	作品の主題について考え、考察する ［教材］ 科学者が人間であること、働く過剰、いちばん大事なこと、日本人の表現力と個性、風が強く吹いている、	a:文脈上の言葉の意味を理解している。 b[読]:文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉え、内容の解釈を深めることができる。 c:進んで文章の各段落のつながりをふまえ内容を整理し自身の中で意見をつくるよう努力している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 書き込みノート
	作品の主題について考え、自身の体験と照らし考え方の一つを身につける ［教材］ ネットワーク社会の深層構造、儀式、くらげの庭	a:文脈上の言葉の意味を理解している。 b[読]:文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉え、内容の解釈を深めることができる。 b[書]:文章の心情描写を踏まえ、自身と照らして考察し、意見を書くことができる。 c:進んで文章の各段落のつながりをふまえ内容を整理し自身の中で意見をつくるよう努力している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 書き込みノート
三学期	作品の主題について考え、考察する ［教材］ エリート・漱石の苦悩、お辞儀の美学、多文化世界、日本人の愛したことば	a:文脈上の言葉の意味を理解している。 b[読]:文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉え、内容の解釈を深めることができる。 c:進んで文章の各段落のつながりをふまえ内容を整理し自身の中で意見をつくるよう努力している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 書き込みノート
	作品の主題について考え、自身の体験と照らし考え方の一つを身につける ［教材］ 菊坂	a:文脈上の言葉の意味を理解している。 b[読]:文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉え、内容の解釈を深めることができる。 b[書]:文章の心情描写を踏まえ、自身と照らして考察し、意見を書くことができる。 c:進んで文章の各段落のつながりをふまえ内容を整理し自身の中で意見をつくるよう努力している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 書き込みノート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　―　　）時間
・書くこと　…　（　　１５　　）時間
・読むこと　…　（　　５５　　）時間